

校長室より ～「新・山吹の風」 No.10 R6.8.7 ～

大変暑い毎日ですが、暦の上では今日から秋。今日は「立秋」です。『古今集』の「秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる」(藤原敏行)は「秋立つ日」をテーマに詠んだ和歌です。目(視覚)ではなく耳(聴覚)で捉えた秋。私たちも風に意識を置きながら過ごしてみましょうか。

秋立つや川瀬にまじる風の音 飯田蛇笏



さて、先月24日(水)、東京浜松町にて「第14回全国高校生そば打ち選手権大会」が開催され、本校からも2チームが出場しました。全国の強豪校、強豪チーム26チームを相手に堂々と戦いました。新ルールとなった今年、その対策も万全に「今年こそ上位入賞を」と願っていましたが、結果は10位(敢闘賞)でした。

3年生は悔しがっていましたが、精一杯がんばったと思います。この日のために、ずっと支えて下さった全ての方に感謝をすること、この「結果」を今後の生活に生かすことが大切なことです。私自身、日本の伝統食である「そば」に深く魅力され、この夏も美味しくいただいております。(おかげで夏バテ知らず!)

きつちりと結ぶエプロン今朝の秋 幸恵

